

御宿町乗合運行の利用状況について

1. 事業概要

(ア) 目的

高齢化が県内トップである状況や自動車免許証の返納も増加傾向にある状況などから、高齢者の移動手段の確保が大きな課題となっている。また、都市部からの移住者(二地域居住含む)が増加していることや、生活圏域が広域化していることから、移動のニーズに対応した公共交通ネットワークが必要である。そのため、地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークと接続する区域内乗合運行を実施している。

(イ) 実施形態

実施方法:業務委託(受託者:小湊鉄道株式会社 契約期間:1年)

運行区域:御宿町全域(区域運行)

乗降場所:自宅及び14か所の共通乗降場所

運行台数:1台(10人乗り日産キャラバン。受託者所有。)

運行日:毎日(12月29日～1月3日を除く)

運行時間:7時30分～17時30分(13時30分～15時30分を除く)

便数:8便

利用対象者:御宿町に住所を有する者及び御宿町に家屋等を有する者等

利用方法:登録申請したうえで利用便の1時間前までに電話予約

運賃:一般(中学生以上)300円/回(障害者手帳等保有者200円)

小学生100円/回

小学生未満 無料

現金及び回数券(300円×10枚つづりで3,000円)による支払い

(ウ) 沿革

平成26年10月 運行開始

平成28年6月 共通乗降場所を8か所から12か所に増設

平成29年8月 特急列車との接続性を向上させるため運行時間を変更

共通乗降場所を12か所から13か所に増設

平成30年6月 車両の位置情報配信サービスを開始

経年による車両更新

令和元年8月 お出かけ支援事業(乗合運行利用後にタクシーを利用した際の運賃を半額補助)を開始

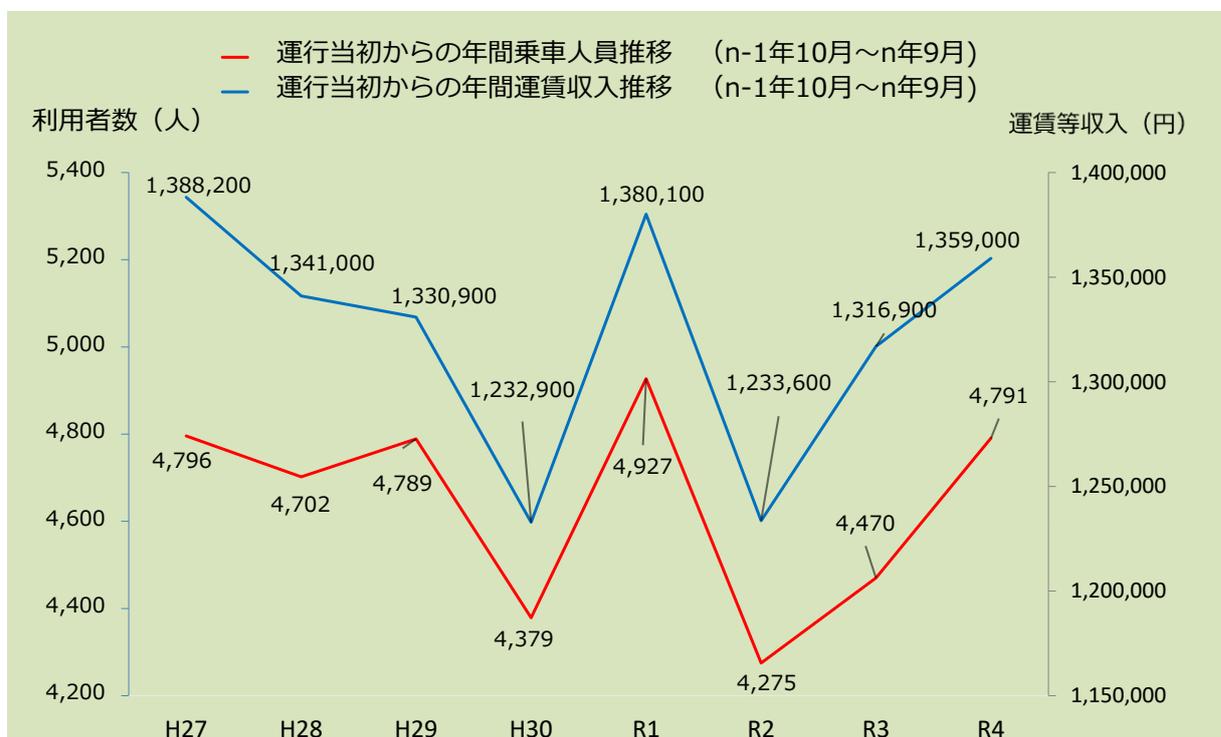
令和元年12月 利用状況を踏まえ共通乗降場所1か所の位置を移動

令和2年9月 共通乗降場所を13か所から14か所に増設

2. 運行当初からの年間利用者数・運賃収入の推移

期間	人数	前年比較	運賃収入	回数券収入	収入合計	前年比較
H27(H26.10~H27.9)	4,796	-	1,049,200	279,000	1,388,200	-
H28(H27.10~H28.9)	4,702	▲ 94	1,020,000	309,000	1,341,000	▲ 47,200
H29(H28.10~H29.9)	4,789	87	988,900	339,000	1,330,900	▲ 10,100
H30(H29.10~H30.9)	4,379	▲ 410	857,900	345,000	1,232,900	▲ 98,000
R1(H30.10~R1.9)	4,927	548	1,059,100	282,000	1,380,100	147,200
R2(R1.10~R2.9)	4,275	▲ 652	960,600	243,000	1,233,600	▲ 146,500
R3(R2.10~R3.9)	4,470	195	1,007,900	279,000	1,316,900	83,300
R4(R3.10~R4.9)	4,791	321	1,071,000	270,000	1,359,000	42,100

R3.10月からR4.9月までの利用者: 延べ4,791人、1日平均13.3人



【傾向】

- ・令和元年は、平成30年に運行ダイヤの変更により生じた落ち込みの反動のほか、利便性向上施策の効果により過去最高利用者数となった。
- ・令和2年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため発令された緊急事態宣言による外出自粛の影響により、前年に比べて利用者・運賃等収入も大きく落ち込んだ。
- ・令和3年、令和4年は、緊急事態宣言の解除等により、前年に比べて利用者が回復してきている。

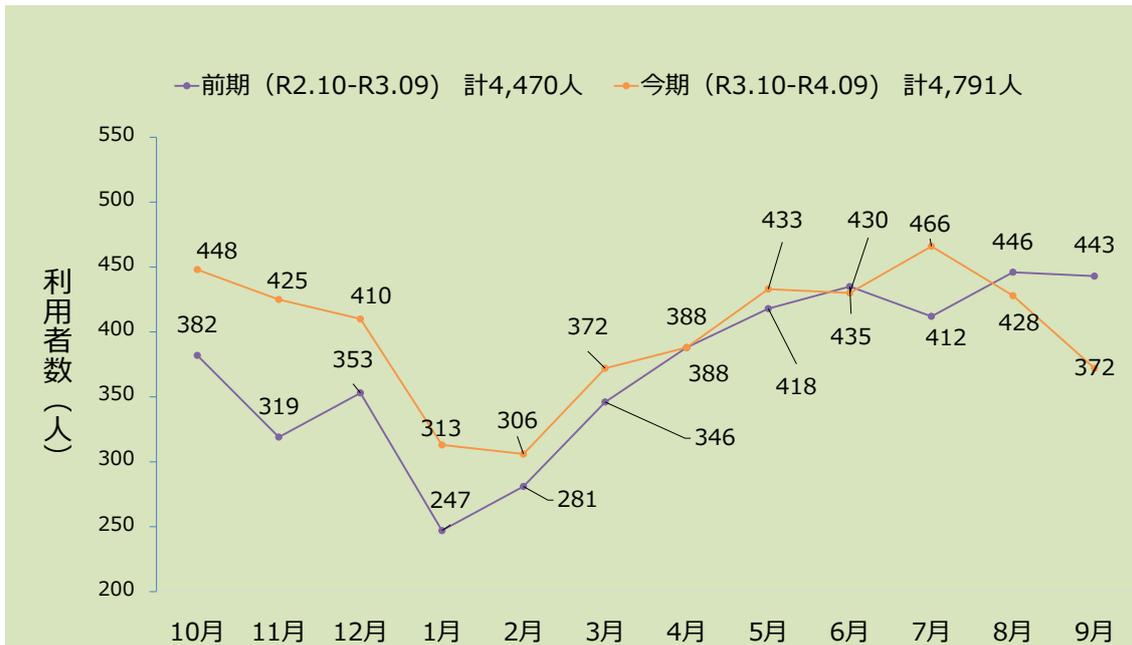
3. 令和3年度及び令和4年度補助事業期間の月別利用者数・運賃等収入

R3補助事業期間	利用者数	前年同月比較	うち小学生以下	うち障害	運賃収入	回数券販売(車内)	回数券販売(公民館)	回数券販売(役場)	回数券販売(合計)	収入合計
R2.10月	382	▲ 21	0	49	83,000	21,000	6,000	0	27,000	110,000
11月	319	▲ 57	0	38	67,600	24,000	9,000	0	33,000	100,600
12月	353	▲ 10	0	27	77,800	18,000	0	0	18,000	95,800
R3.1月	247	▲ 74	0	17	54,500	21,000	6,000	0	27,000	81,500
2月	281	▲ 35	0	34	56,100	21,000	0	3,000	24,000	80,100
3月	346	▲ 6	0	37	75,800	18,000	3,000	0	21,000	96,800
4月	388	137	0	45	86,600	24,000	0	0	24,000	110,600
5月	418	109	0	42	96,800	15,000	0	0	15,000	111,800
6月	435	35	0	43	91,400	51,000	0	0	51,000	142,400
7月	412	28	0	34	95,800	21,000	0	0	21,000	116,800
8月	446	32	0	37	114,700	12,000	0	0	12,000	126,700
9月	443	57	0	31	107,800	33,000	0	3,000	36,000	143,800
計	4,470	195	0	434	1,007,900	279,000	24,000	6,000	309,000	1,316,900
R4補助事業期間	利用者数	前年同月比較	うち小学生以下	うち障害	運賃収入	回数券販売(車内)	回数券販売(公民館)	回数券販売(役場)	回数券販売(合計)	収入合計
R3.10月	448	66	0	48	98,700	27,000	0	0	27,000	125,700
11月	425	106	0	49	93,600	21,000	6,000	0	27,000	120,600
12月	410	57	0	59	89,300	24,000	6,000	0	30,000	119,300
1月	313	66	0	34	69,600	15,000	0	0	15,000	84,600
2月	306	25	0	37	70,100	18,000	0	0	18,000	88,100
R4.3月	372	26	0	49	81,200	24,000	0	0	24,000	105,200
4月	388	0	0	51	84,200	18,000	3,000	3,000	24,000	108,200
5月	433	15	0	55	96,000	33,000	0	0	33,000	129,000
6月	430	▲ 5	0	76	97,900	24,000	0	0	24,000	121,900
7月	466	54	0	56	108,300	27,000	0	0	27,000	135,300
8月	428	▲ 18	0	46	100,700	18,000	0	0	18,000	118,700
9月	372	▲ 71	0	41	81,400	21,000	0	0	21,000	102,400
計	4,791	321	0	601	1,071,000	270,000	15,000	3,000	288,000	1,359,000

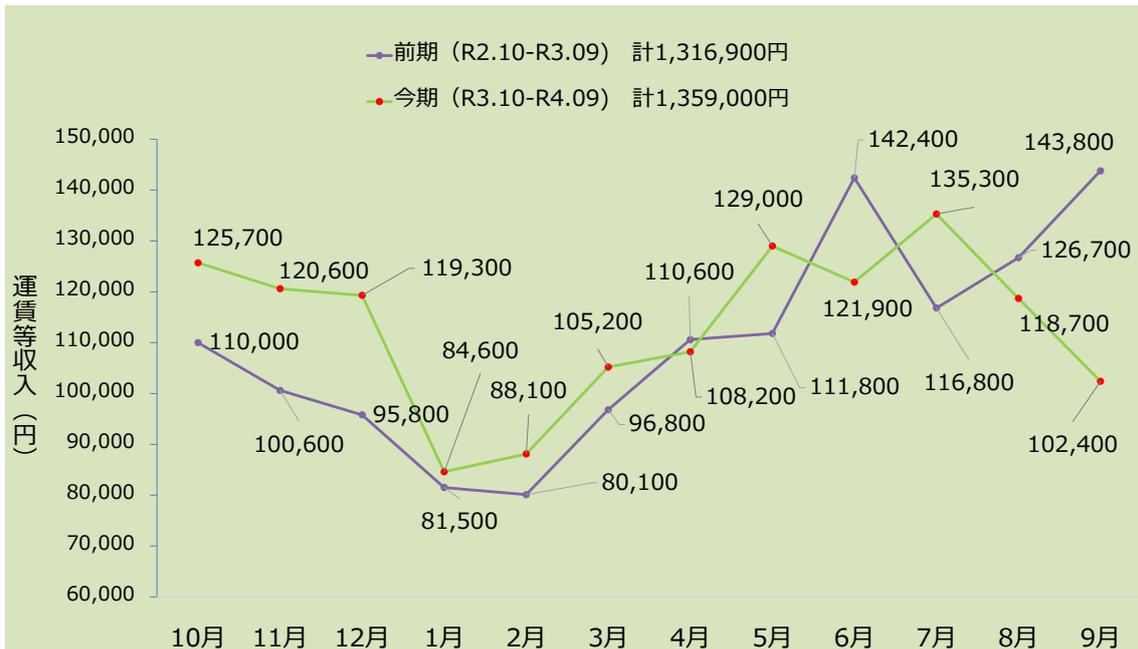
【傾向】

- ・コロナウイルス感染症拡大防止のため発令された緊急事態宣言による外出自粛の影響より、利用者が減少していたが、緊急事態宣言の解除等により、令和3年4月以降は、利用者が回復している。

月別利用者数の推移(年間)



月別運賃収入の推移(年間)



【傾向】

- ・冬季に利用者が少なく、夏季に利用者が多い傾向にある。これは平成 29 年度補助事業期間以前も同様である。
- ・コロナウイルス感染症の流行に比例するように、利用者が減少していった。緊急事態宣言の解除等により、令和 3 年 4 月以降は利用者が回復してきている。

4. 令和4年度補助事業期間の時間別利用者

運行時間	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	割合
1便(7時30分)	40	31	27	19	20	26	29	24	23	16	28	19	302	6.3%
2便(8時30分)	23	31	30	22	32	41	35	45	34	57	36	40	426	8.9%
3便(9時30分)	85	67	76	57	50	53	56	80	84	89	75	69	841	17.6%
4便(10時30分)	103	81	78	68	52	57	66	71	74	92	88	53	883	18.4%
5便(11時30分)	72	80	68	63	65	53	48	61	73	75	57	60	775	16.2%
6便(12時30分)	57	66	60	50	48	69	71	74	67	69	53	59	743	15.5%
7便(15時30分)	47	49	49	26	30	51	47	42	46	45	55	42	529	11.0%
8便(16時30分)	21	20	22	8	9	22	36	36	29	23	36	30	292	6.1%
計	448	425	410	313	306	372	388	433	430	466	428	372	4,791	100.0%

~29人
30人~59人
60人~

【傾向】

- ・季節に限らず3便から6便の利用が多い。

5. 令和4年度補助事業期間の住所別利用者

行政区	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	割合	(参考)人口の割合
須賀	1	2	5	3	4	6	5	2	4	2	5	2	41	0.9%	9.6%
浜	7	12	21	24	24	17	33	30	26	42	40	32	308	6.4%	8.6%
高山田	5	3	2	1	2	6	7	0	6	19	16	12	79	1.6%	3.0%
久保	12	16	5	19	15	8	7	8	10	13	10	13	136	2.8%	13.8%
新町	4	10	3	4	1	8	3	13	22	20	5	14	107	2.2%	15.0%
六軒町	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	0.1%	5.7%
岩和田	15	9	8	5	11	13	6	3	3	4	5	6	88	1.8%	10.7%
実谷	11	13	11	9	11	10	14	20	19	18	10	6	152	3.2%	4.5%
七本	24	26	29	20	22	26	11	16	23	14	13	0	224	4.7%	
上布施	91	81	80	57	57	81	97	96	103	81	77	86	987	20.6%	7.1%
御宿台	276	253	246	171	159	197	205	245	214	253	247	199	2,665	55.6%	21.9%
計	448	425	410	313	306	372	388	433	430	466	428	372	4,791	100.0%	100.0%

~49人
50人~99人
100人~

【傾向】

- ・御宿台の利用者が特に多い(全体の 55.6%)。
- ・市街地(=生活利便施設)から遠い地区ほど利用者が多い傾向にある。

令和4年度補助事業期間の目的別利用者

目的地別集計		令和4年												(単位:人)	
目的地	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計	割合	
自宅	177	178	162	124	128	140	145	160	169	173	166	126	1,848	38.6%	
御宿駅	87	88	73	57	62	86	88	105	96	82	90	89	1,003	20.9%	
公民館	21	14	15	5	5	11	11	16	13	17	13	25	166	3.5%	
役場	14	11	9	10	13	18	13	14	8	33	10	10	163	3.4%	
旧第2分団消防庫	79	69	78	56	46	64	74	72	67	77	67	58	807	16.8%	
朝市通り	13	10	4	7	5	5	8	4	5	9	5	8	83	1.7%	
B&G・地域福祉センター	0	0	2	2	1	1	3	0	1	1	1	0	12	0.3%	
御宿児童館	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2	0.0%	
御宿郵便局	38	34	45	31	27	29	31	38	37	45	39	28	422	8.8%	
御宿台案内所	4	10	2	7	5	5	1	7	17	12	5	11	86	1.8%	
ラビドル前	7	4	10	10	11	10	11	8	14	12	15	10	122	2.5%	
久保ガード	7	6	8	1	3	3	1	4	1	2	12	1	49	1.0%	
布施郵便局	1	1	1	3	0	0	2	5	1	1	2	6	23	0.5%	
認定こども園	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	0	5	0.1%	
外房	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計	448	425	410	313	306	372	388	433	430	466	428	372	4,791	100.0%	

~29人
30人~99人
100人~

【傾向】

- ・「自宅」以外では、「御宿駅」、「旧第2分団消防庫」(スーパーあり)、「御宿郵便局」への利用が多い。